

東京海上・米国短期国債 ファンド（毎月決算型） ＜愛称 コメタン＞

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2023年3月13日から2033年3月8日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・米国短期国債ファンド(毎月決算型)	「東京海上・米国短期国債マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・米国短期国債マザーファンド	米国の国債および上場投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・米国短期国債ファンド(毎月決算型)	<ul style="list-style-type: none"> 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	東京海上・米国短期国債マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。</p> <p>収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</p>	

運用報告書（全体版）

第1期（決算日	2023年4月10日）
第2期（決算日	2023年5月8日）
第3期（決算日	2023年6月8日）
第4期（決算日	2023年7月10日）
第5期（決算日	2023年8月8日）
第6期（決算日	2023年9月8日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・米国短期国債ファンド(毎月決算型)＜愛称 コメタン＞」は、このたび、第6期の決算を行いましたので、第1期～第6期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
(設定日) 2023年3月13日	円 10,000		円 —		% —	% —	百万円 1
1期(2023年4月10日)	9,898		0		△1.0	91.0	0.9
2期(2023年5月8日)	10,078		30		2.1	99.0	3
3期(2023年6月8日)	10,447		30		4.0	89.9	19
4期(2023年7月10日)	10,626		50		2.2	99.1	51
5期(2023年8月8日)	10,654		50		0.7	99.5	91
6期(2023年9月8日)	10,922		70		3.2	93.1	161

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率
			騰 落	率	
第 1 期	(設定日) 2023年 3月13日	円 10,000		% —	% —
	3月末	9,955		△0.5	94.1
	(期 末) 2023年 4月10日	9,898		△1.0	91.0
第 2 期	(期 首) 2023年 4月10日	9,898		—	91.0
	4月末	10,026		1.3	87.8
	(期 末) 2023年 5月 8日	10,108		2.1	99.0
第 3 期	(期 首) 2023年 5月 8日	10,078		—	99.0
	5月末	10,451		3.7	96.1
	(期 末) 2023年 6月 8日	10,477		4.0	89.9
第 4 期	(期 首) 2023年 6月 8日	10,447		—	89.9
	6月末	10,845		3.8	99.7
	(期 末) 2023年 7月10日	10,676		2.2	99.1
第 5 期	(期 首) 2023年 7月10日	10,626		—	99.1
	7月末	10,538		△0.8	99.4
	(期 末) 2023年 8月 8日	10,704		0.7	99.5
第 6 期	(期 首) 2023年 8月 8日	10,654		—	99.5
	8月末	10,920		2.5	91.5
	(期 末) 2023年 9月 8日	10,992		3.2	93.1

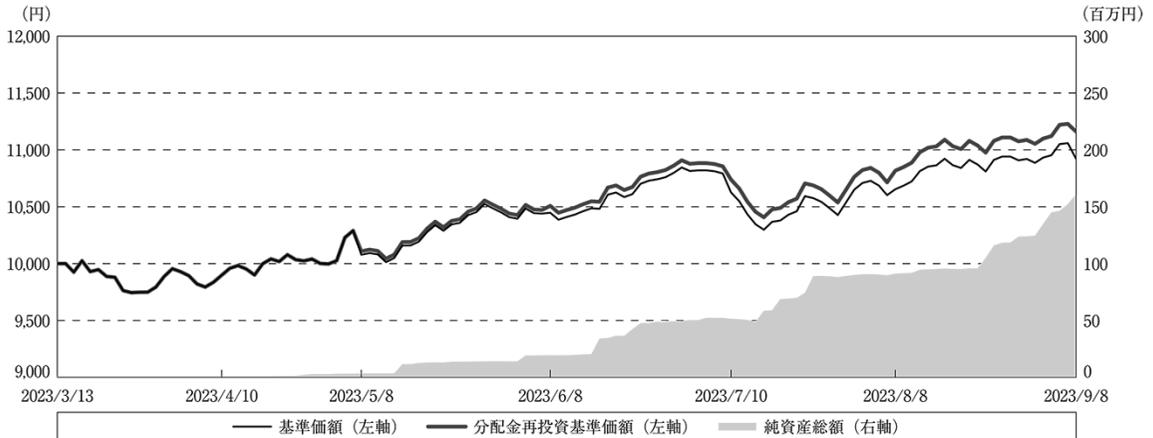
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

○運用経過

(2023年3月13日～2023年9月8日)

■作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・保有債券の償還差益
- ・内外金利差の拡大による円安米ドル高の進行

マイナス要因

- ・日銀による金融政策修正への期待などから円高米ドル安となる場面があったこと

■投資環境

【外国債券市場】

米国短期国債利回りは上昇しました。

世界的にインフレの高止まりが懸念されるなか、作成期前半はFRB（米連邦準備制度理事会）が利上げを継続したことや米国の債務上限問題による債務不履行が懸念されたことなどにより、米国短期国債利回りは上昇しました。作成期後半は債務不履行が回避されたことを受けて、米国短期国債利回りは低下する局面もありましたが、米国の堅調な経済指標を受けて再度上昇基調で推移し作成期を終えました。

【為替市場】

米ドル円相場は、円安米ドル高となりました。

作成期前半は日銀が金融緩和政策を維持したことや、FRBの金融引き締め姿勢を受けて米国債利回りが上昇し、日本と米国の金利差が拡大したことなどから円安米ドル高となりました。作成期中、日銀による金融政策修正への期待などから円高米ドル安となる場面もありましたが、作成期後半にかけて米国の堅調な経済指標を受けて再度円安米ドル高基調に転じ作成期を終えました。

■ポートフォリオについて

＜東京海上・米国短期国債ファンド(毎月決算型)＞

「東京海上・米国短期国債マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額(税引前分配金再投資)は、マザーファンドの値動きを反映し、11.6%上昇しました。

＜東京海上・米国短期国債マザーファンド＞

信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目標として運用しています。残存期間が3ヵ月以下の米国国債に投資を行い、投資金額が残存期間ごとにほぼ同額の保有とすることを基本としました。

以上の運用の結果、基準価額は11.8%上昇しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2023年3月13日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月8日	2023年5月9日～ 2023年6月8日	2023年6月9日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月8日	2023年8月9日～ 2023年9月8日
当期分配金	—	30	30	50	50	70
(対基準価額比率)	—%	0.297%	0.286%	0.468%	0.467%	0.637%
当期の収益	—	15	5	30	10	10
当期の収益以外	—	15	25	20	40	60
翌期繰越分配対象額	42	81	446	626	654	921

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・米国短期国債ファンド(毎月決算型)>

「東京海上・米国短期国債マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

<東京海上・米国短期国債マザーファンド>

世界的にインフレの高止まりが懸念されていることから、FRBによる金融引き締め政策の継続が当面見込まれるため、米国短期国債利回りは高い水準を維持すると予想しています。ただし、FRBが利下げに転じた場合には、米国短期国債利回りの低下および円高米ドル安の進行が想定されることから、米国の物価や景気などの動向には引き続き留意が必要と考えます。

引き続き、残存期間3ヵ月以下の米回国債を主要投資対象とし、残存期間の異なる債券を組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保に努める方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年3月13日～2023年9月8日)

項 目	第1期～第6期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 24	% 0.227	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(11)	(0.108)	* 委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(11)	(0.108)	* 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	* 運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.020	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.015)	* 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	* 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	26	0.247	
作成期間の平均基準価額は、10,455円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

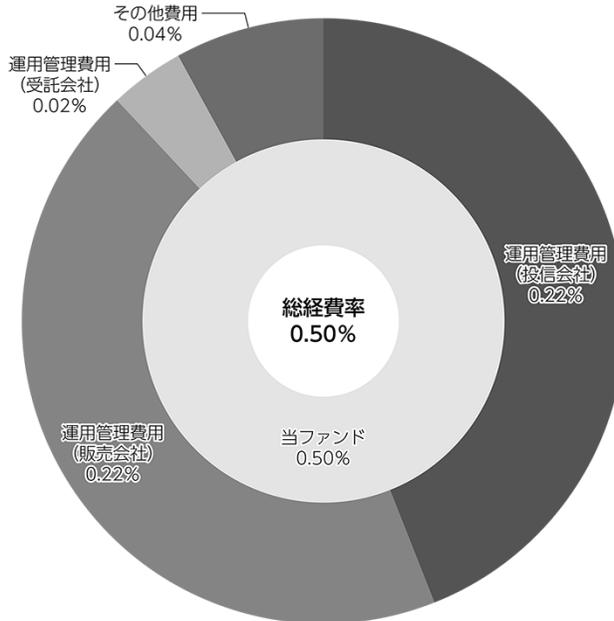
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.50%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年3月13日～2023年9月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第1期～第6期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
東京海上・米国短期国債マザーファンド		153,078	159,974	4,675	4,868

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月13日～2023年9月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約の状況

(2023年3月13日～2023年9月8日)

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定における取得

○組入資産の明細

(2023年9月8日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第6期末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
東京海上・米国短期国債マザーファンド		148,403	161,136

○投資信託財産の構成

(2023年9月8日現在)

項 目	第6期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・米国短期国債マザーファンド	161,136	99.3
コール・ローン等、その他	1,077	0.7
投資信託財産総額	162,213	100.0

(注) 東京海上・米国短期国債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,495,974千円)の投資信託財産総額(1,520,328千円)に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第1期末	第2期末	第3期末	第4期末	第5期末	第6期末
	2023年4月10日現在	2023年5月8日現在	2023年6月8日現在	2023年7月10日現在	2023年8月8日現在	2023年9月8日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	990,117	3,504,275	19,495,845	51,862,439	91,687,875	162,213,344
東京海上・米国短期国債マザーファンド(評価額)	989,764	3,491,102	19,411,273	51,501,775	91,226,611	161,136,651
未収入金	353	13,173	84,572	360,664	461,264	1,076,693
(B) 負債	353	13,173	84,572	360,664	461,264	1,076,693
未払収益分配金	—	10,392	55,744	242,331	428,116	1,032,756
未払解約金	—	2,045	24,116	102,089	5,117	101
未払信託報酬	353	736	4,614	15,884	27,392	42,834
その他未払費用	—	—	98	360	639	1,002
(C) 純資産総額(A-B)	989,764	3,491,102	19,411,273	51,501,775	91,226,611	161,136,651
元本	1,000,000	3,464,060	18,581,489	48,466,277	85,623,207	147,536,595
次期繰越損益金	△ 10,236	27,042	829,784	3,035,498	5,603,404	13,600,056
(D) 受益権総口数	1,000,000口	3,464,060口	18,581,489口	48,466,277口	85,623,207口	147,536,595口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,898円	10,078円	10,447円	10,626円	10,654円	10,922円

(注) 当ファンドの第1期首元本額は1,000,000円、第1～6期中追加設定元本額は149,411,924円、第1～6期中一部解約元本額は2,875,329円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2023年3月13日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月8日	2023年5月9日～ 2023年6月8日	2023年6月9日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月8日	2023年8月9日～ 2023年9月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1	—	—	—	—	—
支払利息	△ 1	—	—	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	△ 9,882	34,726	570,592	752,841	1,325,201	3,365,274
売買益	—	35,625	576,383	774,255	1,379,065	3,410,983
売買損	△ 9,882	△ 899	△ 5,791	△ 21,414	△ 53,864	△ 45,709
(C) 信託報酬等	△ 353	△ 736	△ 4,712	△ 16,244	△ 28,031	△ 43,836
(D) 当期損益金(A+B+C)	△10,236	33,990	565,880	736,597	1,297,170	3,321,438
(E) 前期繰越損益金	—	△ 9,347	19,291	544,621	1,106,902	2,316,872
(F) 追加信託差損益金	—	12,791	300,357	1,996,611	3,627,448	8,994,502
(配当等相当額)	(—)	(10,826)	(132,581)	(1,346,705)	(3,205,027)	(7,298,480)
(売買損益相当額)	(—)	(1,965)	(167,776)	(649,906)	(422,421)	(1,696,022)
(G) 計(D+E+F)	△10,236	37,434	885,528	3,277,829	6,031,520	14,632,812
(H) 収益分配金	0	△10,392	△ 55,744	△ 242,331	△ 428,116	△ 1,032,756
次期繰越損益金(G+H)	△10,236	27,042	829,784	3,035,498	5,603,404	13,600,056
追加信託差損益金	—	7,595	253,903	1,899,678	3,284,955	8,109,282
(配当等相当額)	(—)	(8,864)	(149,216)	(1,304,899)	(3,261,887)	(7,395,742)
(売買損益相当額)	(—)	(△ 1,269)	(104,687)	(594,779)	(23,068)	(713,540)
分配準備積立金	4,244	19,447	575,881	1,135,820	2,318,449	5,490,774
繰越損益金	△14,480	—	—	—	—	—

(注) (B) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2023年3月13日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月8日	2023年5月9日～ 2023年6月8日	2023年6月9日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年8月8日	2023年8月9日～ 2023年9月8日
a. 配当等収益(費用控除後)	4,244円	8,319円	55,705円	166,649円	298,003円	512,160円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	12,447円	510,175円	569,948円	999,167円	2,809,278円
c. 信託約款に規定する収益調整金	0円	14,060円	300,357円	1,996,611円	3,627,448円	8,994,502円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円	3,877円	19,291円	544,621円	1,106,902円	2,316,872円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,244円	38,703円	885,528円	3,277,829円	6,031,520円	14,632,812円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	42円	111円	476円	676円	704円	991円
g. 分配金	0円	10,392円	55,744円	242,331円	428,116円	1,032,756円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	30円	30円	50円	50円	70円

○分配金のお知らせ

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
1万口当たり分配金(税込み)	0円	30円	30円	50円	50円	70円

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

東京海上・米国短期国債マザーファンドを投資対象とする他ファンドでNISA「成長投資枠」の対象商品になるための要件を満たすため、当該マザーファンドにおいて所要の約款変更を2023年8月16日付で行いました。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2023年9月8日現在)

＜東京海上・米国短期国債マザーファンド＞

下記は、東京海上・米国短期国債マザーファンド全体(1,372,819千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第6期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	9,500	9,439	1,387,765	93.1	—	—	—	93.1
合 計	9,500	9,439	1,387,765	93.1	—	—	—	93.1

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第6期末				
	利率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	%	千米ドル	千米ドル	千円	
(アメリカ) 国債証券					
B 0 09/28/23	—	900	897	131,920	2023/9/28
B 09/12/23	—	900	899	132,232	2023/9/12
B 09/19/23	—	1,000	998	146,774	2023/9/19
B 10/05/23	—	900	896	131,785	2023/10/5
B 10/12/23	—	1,000	995	146,277	2023/10/12
B 10/24/23	—	900	893	131,416	2023/10/24
B 11/02/23	—	900	892	131,238	2023/11/2
B 11/14/23	—	1,000	990	145,564	2023/11/14

銘 柄	第6期末				
	利率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	%	千米ドル	千米ドル	千円	
(アメリカ) 国債証券					
B 11/24/23	—	1,000	988	145,345	2023/11/24
B 11/30/23	—	1,000	987	145,211	2023/11/30
合 計				1,387,765	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。